

平成30年度 第3回 本所警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月05日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所	当署3階 屋内点検場	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 4名
------	------------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について
本年1月から現在までの間に当署が取り組んだ主要な警備、重要事件の発生と検挙、交通重傷事故の発生について説明した。
- 2 協議会からの意見要望に対する取組結果について
 - (1)平成30年第2回会議において出された「水害発生時、管内の危険エリアの実態把握をしてもらいたい。」旨の要望については、「水害発生時における管内の危険エリアは、道路が低くなっているアンダーパス2か所であり、第一線にいる地域警察官を中心に教養を実施している。」旨を説明した。
 - (2)平成30年第2回会議において出された「区や消防等関係機関との連携による取組を継続してもらいたい。」旨の要望については、「町会や自治会、区役所等と連携し合同で「風水害対策訓練」を実施した。」旨を説明した。
 - (3)平成30年第2回会議において出された「災害用資器材の点検や訓練を実施してもらいたい。」旨の要望については、当署が管理しているエンジンカッター等災害用資器材の点検及び訓練状況を説明したほか、台風24号により実際に被災した倒木等に対する活動状況を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1)自転車のマナー向上及び交通事故防止対策の取組について
交通人身事故の発生件数と自転車関与状況
自転車指導警告カードの交付状況
交通安全教育の実施状況
などについて説明した上で、自転車のマナー向上及び交通事故防止対策の取組について、問題点や意見等を求めた。
 - (2)防犯対策の取組について
ひったくり発生状況
警察署におけるこれまでの取組状況
などについて説明した上で、防犯対策に向けた取組のあり方などについて、意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1)自転車のマナー向上及び交通事故防止対策の取組について
年齢や性別に関係なく幅広い層に対し、安全教育を実施するとともに、マナーを守った小学生等を表彰するようなことを実施してもらいたい。
多くの人が集まり、人目につくような場所に自転車のマナーに関するプラ等を掲示するとともに、町会等でマナー指導員を指定するなど交通ルールを守る対策を行ってほしい。
 - (2)防犯対策の取組について
地域・自治体が一体となり、引き続き合同パトロール等を実施してほしい。
地域住民はもとより、町会の集まり等に出てこない人達に対しても、工夫した抑止対策をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「自転車の通行レーンに駐車車両があると自転車に乗った人は、駐車車両を避けて通行しなければならないので危険である。自転車通行レーンを通行している人のためにも何とかしてほしい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「歩行者と自転車がやっとすれ違つような狭い道路に違法駐輪の自転車があり、危険な場所がある。」旨の意見があった。
- 3 委員から「防犯カメラの設置台数は、どのくらいあるのか。」と質問があり、生活安

全課長から新しい建築物が建つたびに、日々増加していることなど、防犯カメラの設置状況について説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 本所警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年10月02日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所	本所警察署3階 第4会議室	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
------	---------------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、警備課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について
 - (1) 平成30年8月末までの指定重点犯罪認知状況について説明した。
 - (2) 平成30年9月21日現在の交通事故発生状況について説明した。
 - (3) 取締り活動ガイドラインについて、管内の交通事情の変化等を踏まえ、現行の取締り活動ガイドラインを見直し、新たに策定する予定の変更項目について説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 平成30年度第1回会議において出された「最近の特殊詐欺の手口等をもっと広報してもらいたい。」旨の要望について、特殊詐欺被害防止のために各町会等を通じ、防犯講話を実施したり、街頭においてキャンペーンを実施している旨を説明した。
 - (2) 平成30年度第1回会議において出された「町会活動に参加しない人を対象とした特殊詐欺被害防止の広報を実施してもらいたい。」旨の要望について、チラシの配布や民生委員と連携した広報を実施したほか、高齢の迷い人を取扱い、ケアマネージャー等と連絡を取った際には、特殊詐欺被害防止についても協力を依頼している旨を説明した。
 - (3) 平成30年度第1回会議において出された「区や金融機関と連携した対策を推進してもらいたい。」旨の要望について、ATM警戒等を通じ金融機関と連携を取り、墨田区と協力して高齢者の方々に自動通話録音機の無料貸出しと取付けを行っている旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 風水害対策について
 - 台風7号や台風24号等大型台風による水害について
 - 墨田区水害ハザードマップによる荒川が氾濫した場合の浸水想定区域について
 - 総合防災訓練や水難救助合同訓練の実施状況について
 - 保有資器材の点検、災害発生時の警察官用に備蓄している非常食について
 を説明した上で、風水害対策についての問題点や意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - 今の住民は、昔浸水したことがある場所を知らない人が多いので、そうした場所を広報するとともに、管内の危険エリア等の実態把握を継続してもらいたい。
 - 区や消防等関係機関との連携による取組を継続してもらいたい。
 - 災害用資器材の点検や訓練を今後も実施してもらいたい。
 - 避難して住民がいなくなった際の防犯対策をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「違法駐車のお取締りについては、いたちごっこの様な感もあるが、警察官の姿を見せることは、犯罪を抑止する効果も期待できるので、根気強く実態に添った取締りをお願いしたい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「情報を発信する際は、専門用語ではなく子供や外国人でも分かるような、なるべく分かり易い言葉で行ってもらいたい。」旨の要望があった。
- 3 委員から「災害に対する自分の住んでいるエリアの安全性や水害、地震等大規模な自然災害が発生した際、どこに逃げたらよいかよく分からない。」との質問があり、署長が区の発行しているハザードマップの見方等を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 本所警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月14日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所	当署3階 屋内点検場	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
------	------------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について
 - (1) 前回会議以降の刑法犯と指定重点犯罪の認知件数と検挙件数の推移について説明した。
 - (2) 前回会議以降の交通事故発生状況について説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 平成29年度第4回会議において出された「交通事故を減らすためにも自転車の交通ルールを周知させる取組を実施していただきたい。」旨の要望について、自転車指導警告カードの積極的な交付と各種自転車教育の取組を実施した旨を報告した。
 - (2) 平成29年度第4回会議において出された「管内の治安向上のためにも若手警察官を育てる対策を講じてもらいたい。」旨の要望について、署内で幹部を講師とした若手職員のための定期的な講習を始めた旨を報告した。
 - (3) 平成29年度第4回会議において出された「高齢者に対して、特殊詐欺の最近の手口を広報してもらいたい。」旨の要望について、生活安全課と地域課を主体として、高齢者に対する注意喚起を実施した旨を報告した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 特殊詐欺被害防止対策等について
 - 東京都内の特殊詐欺被害件数と被害額の推移
 - 当署管内の特殊詐欺被害件数と被害額の推移
 - 最近の特殊詐欺被害の手口
 を説明した上で、特殊詐欺被害防止に向けた取組のあり方などについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - 特殊詐欺被害防止のためにも最近の手口等をもっと広報してもらいたい。
 - 警察車両による広報活動をよく見かけるが、住民にとっては、とても効果があり、安心しますので、今後も継続していただきたい。
 - 町会等のイベントに参加しない等の横のつながりのない方達にも情報発信をしていただきたい。
 - デイサービス等の介護業者と連携した広報を実施してもらいたい。
 - 民生委員と連携した広報を実施してもらいたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「近くの交番の若い警察官が挨拶に来てくれた。警察官の存在を身近に感じることができてとても安心します。」との発言があった。
- 2 委員から「警察も民間企業のように、マンツーマンの関係となる専属の担当者がいれば、高齢者も相談しやすいのではないかと思います。何かあれば、いつものあの警察官に相談してみようと思える関係の構築が必要だと思えます。」との意見があった。
- 3 委員から「特殊詐欺犯人の再犯率は高いのですか。」との質問があり、署長が回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 本所警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月15日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所	当署3階 屋内点検場	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	------------	-----	---------------------

内容

[業務説明]

- 1 錦糸町駅周辺地区の環境浄化について
 - (1) 区を主体として、客引き対策のスピーカー広報や「客引きしない宣言店」の取組を推進している旨を説明した。
 - (2) 悪質店舗の実態把握と取締りの一環として、飲食店等に対する立入りを実施している旨を説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 平成29年度第3回会議において出された「錦糸町駅周辺地区の夜間帯の現状や客引きに関する区の条例が一部改正されたことを広報していただきたい。」旨の要望について、区や地域住民、地元企業と連携し、広報活動を目的とした同地区のパトロールを実施した旨を報告した。
 - (2) 平成29年度第3回会議において出された「街をキレイにすることで治安回復につなげていただきたい」、「増加する外国人対策を実施していただきたい」旨の要望について、地元住民と錦糸町駅周辺地区で稼働する外国人が連携して、同地区の合同清掃を実施した旨を報告した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
平成29年本所警察署業務推進結果について、平成29年中の
110番入電件数と内訳
若手警察官の育成に関する課題
指定重点犯罪の件数と推移
特殊詐欺被害の現状
刑法犯の件数と推移
交通人身事故の発生件数と負傷者数等
管内交通人身事故の特徴
隅田川花火大会等の主要な警備事象
今後予想される警備事象と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた課題
について、説明した上で、更なる業務推進（治安向上）に向けた取組のあり方などについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
管内の治安向上のためにも、若手警察官の指導育成に努めるだけでなく、若手を指導する指導者を育てる対策も講じてもらいたい。
特殊詐欺については、カードを詐取する被害が増加しているので、高齢者に対する巡回連絡を通じて、最近の犯行手口を広報していただきたい。
自転車や歩行者は、免許制度がないので、交通マナーが非常に悪い。
交通事故を減らすためにも、自転車の交通ルールを周知させる取組を実施していただきたい。
民泊問題を身近に感じているが、オリンピックに向けて、テロを起こさせないためにも実態把握に取り組んでいただきたい。
その他の点については、署長から説明があったとおり、今後も治安向上に向けた業務を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 委員から「交番を身近に感じることができるよう施策をとっていただければ、警察に情報も集まりやすく、防犯効果もあがると思います。」との意見があった。
委員から「両国国技館でイベントがある際に、付近に歩行者や車両が滞留してしまうので、主催者に対する注意喚起を行ってほしい。」旨の要望があった。
委員から「暖かくなり、変質者も増える時期なので、子供が被害に遭わないように

細い路地なども自転車でパトロールしていただきたい。」旨の要望があった。
委員から「錦糸中学校入口交差点の付近で、一方通行を逆走してくる車両をよく見かけるので、標識をもっと分かりやすくしたほうが良いと思います。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 本所警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月06日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 3階 屋内点検場
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内 容

[業務説明]

- 1 犯罪抑止対策の実施結果について
 - (1) 地域課、生活安全課を中心に高齢者宅の個別訪問を実施し、特殊詐欺被害防止のために自動通話録音機の設定や留守番電話機能の広報等を実施した旨を説明した。
 - (2) 特殊詐欺被害防止のため、警察官だけでなく、防犯ボランティア団体や区の職員が無入ATMにおいて、高齢者に対する注意喚起を実施した旨を説明した。
 - (3) 特殊詐欺被害の発生件数と検挙について説明した。
- 2 管内の治安情勢等について
本年1月から現在までの間に当署で取り組んだ主要な警備・重大事件の発生と検挙・交通死亡事故の発生について説明した。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 平成29年度第1回会議において出された「橋の上にトラックが駐車していることが多く危険ですので、取締りを実施していただきたい。」旨の要望について、三之橋上の駐車対策を実施し、トラック運転手に対する指導・警告を行った結果、駐車車両が減少した旨を説明した。
 - (2) 平成29年度第2回会議において出された「特殊詐欺被害の注意喚起のため、広報のパンフレットを電話機に貼り付けるなどの施策を推進していただきたい。」旨の要望について、電話機に貼り付けるための注意喚起シールを「本所地域安全のつどい」に参加した町会の方や、地域課員が実施する巡回連絡に際して、高齢者に配布した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 当署で取り組んできた錦糸町駅周辺地区の環境浄化（盛り場対策）の経緯
 - (2) 錦糸町駅周辺地区の現状
 - (3) 錦糸町駅周辺地区の110番通報件数の推移
などについて説明した上で、錦糸町駅周辺地区の今後の更なる環境浄化に向けた取組について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
警察のパトロールを継続するほか、街を明るくして、暗がりを作らないようにするなど、地域と連携し、錦糸町の悪いイメージを払拭するような街作りに努めていただきたい。
墨田区民でも、錦糸町駅周辺地区の夜間帯の現状や客引きに関する区の条例が一部改正されたことを知らない人が多いので、もっと広報啓発に力を入れ、区民の意識を高めていただきたい。
狭い道に看板がいっぱい出ていたり、ゴミが散らかっていたりするので、街をキレイにすることで治安回復につなげていただきたい。
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、錦糸町にも外国人が増えることが予想されるので、外国人対策を実施していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「日本刀などの刀剣類を所持している高齢者が多くいると思いますが、運転免許証と同様に認知機能検査などを実施し、刀剣類を返納してもらうことも検討していただきたい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「歩きタバコをしている人のタバコを持つ手がちょうど子供の顔あたりの位置になり、とても危険なので何とかしてもらいたい。また、歩きスマホも危ないので、注意喚起していただきたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 本所警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年10月05日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所	本所警察署 3階 屋内 点検場	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
------	--------------------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「自助・共助の意識に基づいた防災対策の啓発と情報発信を推進していただきたい。」との答申を受け、署員の防災意識向上を図るための取組を実施したほか、各種イベントにおける広報啓発活動や関係機関と連携した訓練を実施した旨を報告した。

[業務報告]

平成29年8月末までの「刑法犯認知件数と内訳、指定重点犯罪の発生件数及び特殊詐欺被害の現状」について報告した。

[諮問]

犯罪抑止対策の効果的推進について

[答申]

犯罪抑止対策を効果的に推進するためには、警察の活動だけでは限界がありますので、地域住民の声に耳を傾け、特殊詐欺被害防止対策や防犯カメラの設置等、「地域住民と連携した施策の推進」をしていただきたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「老夫婦や一人住まいの方などに特化して注意喚起を実施していただきたい。ほかに、過去に騙された人を訪問するのも有効だと思います。」との要望を受けた。
- 2 委員から「広報のパンフレットをもらっても机にしまったままでは意味が無いので、電話機に貼り付けるなどの施策を推進していただきたい。」との要望を受けた。
- 3 委員から「電子マネーの被害が増加しているので、コンビニとの連携を強化してほしい。」との要望を受けた。
- 4 委員から「留守録機材は有効ですが、予算を組んで台数を増やしていただくことはできますか。」との質問を受け、「留守録機材は、墨田区の予算で購入しているものなので、警察からも区へ働きかけを行って参ります。」と回答した。
- 5 委員から「公共交通機関でも特殊詐欺の広報をしているが最新の手口についても紹介してほしい。」との要望を受けた。
- 6 委員から「年末に向けて、犯罪を防止するためにも防犯カメラの設置を推進していただきたい。」との要望を受けた。
- 7 委員から「交番以外にも、咄嗟に避難できるような警察と提携している安全な場所を作ってほしい。」との要望を受けた。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 本所警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年06月12日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所	本所警察署 3階 屋内 点検場	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 3名
------	--------------------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。
互選の結果、藤澤委員が会長、樋口委員が副会長に決定した。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「子供と保護者、高齢者に対して、交通安全意識の向上を目的とした取組を実施していただきたい。」との答申を受け、幅広い年齢層を対象とした各種イベントを開催し、子供や高齢者だけでなく保護者を対象とした交通安全活動を実施した旨を報告した。

[業務報告]

- 1 平成29年5月末までの「刑法犯認知件数と内訳、指定重点犯罪の発生件数及び特殊詐欺の発生件数と抑止件数」について報告した。
- 2 駐車監視員活動ガイドラインの見直しについて
交通課長から、本所警察署管内の駐車監視員活動ガイドラインと違法駐車の実態について説明した。

[諮問]

災害対策について

[答申]

自助・共助の意識に基づいた防災対策の啓発と情報発信を推進していただきたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から駐車監視員活動ガイドラインの見直しについて、「幅の狭い橋の上にトラックが駐車していることが多く危険ですので、取締りを実施していただきたい。」との要望に対し、「違反については、積極的に取締りを実施していきます。」と回答した。
- 2 委員から災害対策について、「企業でも非常食や防災グッズ等を備蓄し、帰宅困難者に対応できるようにしていきたい。」との意見に対し、「今後とも自治体や関係機関だけでなく民間企業等とも幅広く連携して参ります。」と回答した。
- 3 委員から災害対策について、「防災マップ等の便利な資料があるのに知らない人が多い。また、熊本地震の時には、デマの拡散も発生しているの、被災者が正確な情報を取得できるようにしていただきたい。」との要望に対し、「国や東京都等と連携し、正確な情報を積極的に広報するよう努めて参ります。」と回答した。
- 4 委員から災害対策について、「東日本大震災の時に近所の高齢者の家では、家具が転倒していたので、減災についても呼びかけを行っていただきたい。」との要望を受け、「町会と連携し、特に高齢者宅に対する呼びかけを行って参ります。」と回答した。
- 5 委員から災害対策について、「震災だけでなく、津波が発生した場合や北朝鮮がミサイルを発射した場合の対応についても不安に感じています。」との意見を受け、「そのような事態への対策も実施していきたい。」と回答した。

その他

次回（平成29年度第2回）の協議会は、平成29年9月下旬に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 本所警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月08日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所	本所警察署 3階 第4 会議室	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 4名
------	--------------------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち交通課長、生活安全課長の同席について、委員の了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「引き続き、悪質な客引きや駐車違反の取締りを継続し、錦糸町駅周辺地区の環境浄化を実施していただきたい。」との答申を受け、年末年始の特別警戒のほか、盛り場特別対策を実施し、違法車両や悪質店舗等に対する取締りを実施した旨を報告した。

[業務報告]

平成28年12月末までの「刑法犯認知件数と内訳、指定重点犯罪の発生件数及び特殊詐欺の発生件数と抑止件数」について報告した。

[諮問]

子供と高齢者の交通事故防止対策について

[答申]

子供と保護者、高齢者に対して、交通安全意識の向上を目的とした取組を実施していただきたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から子供と高齢者の交通事故防止対策について、「子供が信号を守っているのに大人の交通マナーの悪さが目立っている。子供だけでなく、大人に対する交通安全教育を実施していただきたい。」との要望に対し、「交通安全教室等の機会を利用して、保護者に対する指導も併せて実施していきます。」と回答した。
- 2 委員から子供と高齢者の交通事故防止対策について、「携帯電話を操作しながら通行している歩行者や自転車が多く、危険なので対策を講じてほしい。」との要望を受け、「自転車等につきましても悪質な交通違反については、厳正に取締りを行っていきます。」と回答した。
- 3 委員から子供と高齢者の交通事故防止対策について、「交通安全教室等で、交通事故の怖さを伝える教育を行うのが効果的だと思います。」との意見を受け、「模擬体験等について検討します。」と回答した。
- 4 委員から子供と高齢者の交通事故防止対策について、「啓発活動として、管内の交通危険マップの配布や新聞折り込み等を活用していただきたい。」との要望を受け、「できるだけ、多くの人に関心を持ってもらえるような方法で啓発活動を実施していきます。」と回答した。
- 5 委員から子供と高齢者の交通事故防止対策について、「自宅に籠もりがちな高齢者に対する交通安全の呼び掛けを行ってほしい。」との要望を受け、「高齢者交通指導員や地域包括支援センター等と情報共有を行いながら、根気強く高齢者に対する呼び掛けを実施していきます。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。